

店舗内店舗実施について ～抜本的な店舗改革を加速～

株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）は、2019年5月14日公表の「第4次中期経営計画の進捗について」でお示ししておりますとおり、第4次中期経営計画で予定していた「ブロック制」を進化させ、抜本的な店舗改革を進めております。

店舗改革において、有人拠点138ヶ店のうち21ヶ店を店舗内店舗方式（1つの建物内で複数の支店が営業する方式）で移転するとともに、マーケットにに応じて「29のエリア（84ヶ店）」・「33の独立店等」に再編※1します。各エリアには法人業務を集約する「統括店」、個人に特化する「リテールランチ」、窓口業務に特化する「パーソナルランチ」を導入します。尚、「パーソナルランチ」には昼休憩を導入し一層の効率化を進めます。

上記の店舗体制の見直しと業務効率化を併せて実施し、当初計画を100名上回る390名程度の人員捻出を行い、第4次中期経営計画期初人員約2,730名（嘱託含む正行員）の10%程度の人員が、2020年度までに採用抑制等により自然減となる計画です。

以上の店舗体制の見直しに基づき、今回、以下の5ヶ店を店舗内店舗方式で移転することと致しましたのでお知らせ致します。これにより、2019年3月に発表したフラワータウン出張所、西武庫出張所と合わせ、店舗内店舗は7ヶ店となります。

店舗改革を加速させるとともに、インターネットバンキングやスマートフォンアプリからの非対面でのお取引を拡充し、併せてキャッシュレス化の推進、ホームページやSNSからの情報発信などにより、これまで以上に地域の皆様にとって利便性の高いサービス向上に引き続き努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

※1 エリア内の店毎の役割を見直し、エリア全体でフルバンキングを行うことで店舗運営効率化による生産性向上を図り、質の高いサービスを提供します。

1. 店舗内店舗を実施する支店・実施日

支店名	移転先	実施日
長滝駅前支店	日根野支店	2019年7月29日(月)
東貝塚支店	貝塚支店	2019年8月5日(月)
螢池支店	豊中支店	2019年8月19日(月)
津田支店	枚方北支店	2019年9月9日(月)
東大阪中央支店	東大阪支店	2019年9月24日(火)

2. その他

- 各支店の移転後は、近隣にてキャッシュコーナーを開設する予定にしております。
- 店舗内店舗実施後も支店番号・口座番号の変更はございませんので、お持ちの通帳・キャッシュカード等は、引き続きご利用いただけます。

以上

移転先地図

【日根野支店】 泉佐野市日根野4077番地の1
(JR阪和線 日根野駅前)



【貝塚支店】 貝塚市近木町2番3号
(南海本線 貝塚駅前)



【豊中支店】 豊中市本町1丁目2番4号
(阪急宝塚線 豊中駅前)



【枚方北支店】 枚方市長尾元町5丁目19番10号
(JR学研都市線 長尾駅南100m)



【東大阪支店】 東大阪市小阪1丁目2番20号
(近鉄奈良線 河内小阪駅前天正第2ビル2F)

